

令和7年
4月20日執行

掛川市長選挙公報



無所属
平出たかし
ひらで

昭和四十五年一月二十八日生(五十五歳)

掛川を取りもどせー2025

■対話を取り戻す

政治の原点は対話にあると考えます。
答えが既に決まっているのでは民主主義とは言えません。
不透明なゴミの外部搬出問題や学校再編の問題についても
市民との対話が足りていないことが原因と考えます。
これからは知識の共有と徹底的な議論が必要です。

■地域を取り戻す

掛川らしさとはなにか...
それはいたずらに都会の真似をするのではなく
地域の資源や人材を大切にしなければなりません。
この豊かな自然や歴史はもちろんのこと、
報徳や生涯学習の思想をもう一度見直すべきです。

■繁栄と豊かさを取り戻す

地域が生き残っていくには定住人口を確保し、
選ばれるまちにしなければなりません。
若者や女性の声を市政に反映していく必要があります。
また、老後のゆとりある人生を送る為にも市民の負担を
見直します。

プロフィール

1970年 掛川市生まれ(神明町在住)
1988年 掛川西高等学校卒業
1992年 東京経済大学経営学部卒業
1993年 掛川市役所職員に採用
2017年 4月掛川市長選に出馬
2021年 4月掛川市長選に出馬

平出たかとし5つの政策

- ゴミ外部搬出問題を明らかに
- 県営新野球場を掛川に
- 新幹線ひかり号を掛川停車
- 東名・新東名にスマートI・Cを
- ふるさと納税倍増計画



Youtube



未来に向けて誰もが何度でもチャレンジできるまち掛川

1期4年間の主な実績

- ① 市民意識調査「掛川市は住みやすい」
過去最高 84% (6%アップ)
- ② 掛川潮騒の杜海岸防災林事業(防潮堤)
進捗率 81%達成 (2年スピードアップ)
- ③ 高校生以下の医療費無償化など
子育て施策の充実 (出生率県内3位に上昇)
- ④ ごみ減量日本一を2年連続達成
- ⑤ 横須賀高校統合案の白紙撤回を実現
- ⑥ ふるさと納税 32億円、企業誘致 11社
- ⑦ 国や県の支援を得て基幹道路等の
インフラ整備 (西大谷バイパス、
掛川駅梅橋線(領家)、
掛川高瀬線、萩間橋(原泉))
- ⑧ 市内各所での対話集会 100回以上

公約達成率

実現：67.7% 着手済み：26.5%

94.2%

久保田が描く10年後の掛川の未来

- ① 子育て世代に選ばれるまち
- ② すべての子どもが夢を描ける未来
- ③ 高齢者が安心して暮らせるまち
- ④ 世界一のごみ減量都市へ
- ⑤ 持続可能な茶業・農業の実現
- ⑥ 南部地域の魅力発信と振興
- ⑦ 安全・安心なインフラの実現
- ⑧ 誰もが楽しめる賑わいの場創出
- ⑨ グローバル視点で豊かな地域に

▶ 久保田たかし公式 YouTubeで
10年後を語る動画が閲覧可能！



公式 LINE 友だち募集中



政策について
もっと詳しく見る→
久保田たかし Q検索



久保田たかし
くぼた

4月20日(日)は掛川市長選挙の投票日です。

掛川市ホームページでは、
投票に関することや、投開票の速報などの
情報を公開しています。

掛川市
ホームページ

<https://www.city.kakegawa.shizuoka.jp/gyosei/shisei/senkyo/sityousen/>



未来へとつながぐタスキはこの一票

投票には必ず出掛けましょう

掛川市長選挙

～ 未来へとつなぐタスキはこの一票～

期日前投票

令和7年4月14日(月)から19日(土)まで 各日午前8時30分から午後8時まで

投票日

令和7年4月20日(日) 午前7時から午後8時まで

期日前
投票所

掛川市役所本庁1階ホール
大東支所1階ロビー
大須賀支所1階多目的ホール



選挙管理委員会のサイトも
ご覧ください

ホームページは
こちら



令和6年度 明るい選挙啓発ポスターコンクール 静岡県審査会入選作品

制作者 掛川市立西中学校3年 いしやまみずき 石山瑞葵さん